

誇れる湖「霞ヶ浦」再生計画の事後評価結果

都道府県名	茨城県	市町村名	行方市	地域再生計画名	誇れる湖「霞ヶ浦」再生計画
計画期間	平成21年度～平成25年度	交付金交付期間	平成21年度～平成23年度		

1 事業の実施状況	汚水処理施設整備交付金	農業集落排水（玉造北部地区） 個人設置型合併処理浄化槽（公共下水道事業認可区域及び農業集落排水事業区域を除いた区域）								
2 地域再生計画認定 申請書に記載した 目標数値及び達成 状況	指標			単位	従前値 基準年度		完了値 基準年度		評価判定	効果発現要因及び総合所見
	指標 1	汚水処理人口普及率を50%から55%に向上		%	50	平成20年度末	54.7	平成25年度末	△	
	指標 2	—		—	—	—	—	—	—	—
3 その他の数値指標 (認定申請書に記載した事業量)に 対する達成状況	指標			単位	計画値		実績値		評価判定	効果発現要因及び総合所見
	指標 1	下水道整備延長		m	5,290		7922.9		○	
	指標 2	浄化槽設置基数		基	151		195		○	平成24年度から市町村設置型の整備を開始し、併せると計画値を達成している。
4 計画期間の各年度 ごとの事業実績	年度	整備延長		整備面積（ヘクタール）		浄化槽設置基数		汚水処理人口普及率		実施状況の検証
		施工延長	累計延長	整備面積	累計面積	設置基数	累計基数	計画	実績	
	21年度	3026.3	3026.3	0	0	33	33	51.0%	51.5%	汚水処理人口普及率は計画どおり達成できた。
	22年度	2346.0	5372.3	0	0	22	55	52.0%	55.4%	汚水処理人口普及率は計画どおり達成できた。
	23年度	2550.6	7922.9	0	0	31	86	53.0%	58.4%	農業集落排水の延長を終了した。
	24年度	0	7922.9	0	0	55	141	54.0%	53.7%	個人設置型と市町村設置型の浄化槽を合わせた基数。
25年度	0	7922.9	0	0	54	195	55.0%	54.7%	市町村設置型合併処理浄化槽のみ設置。	
5 総合評価及び今後の方針	・地域再生計画で掲げた目標値の達成は大きな成果であった。 今後も引続き効率的に汚水処理事業を実施し、公共用水域の浄化を図り行方市の誇れる湖「霞ヶ浦」再生の実現に向け、地域の再生を目指す。									

※ 汚水処理人口普及率は特定環境保全公共下水道、流域関連公共下水道、農業集落排水、合併処理浄化槽を合わせた数値である。

※ H23年度からH24年度にかけて東日本大震災の影響により北部地区への人口流入が増加したため、汚水処理人口普及率は低下している。